



議 会

によどがわ

だより

2011.8
第24号



ふたば保育所
夕涼み会

六月定例会

一般質問.....2~13P

教育長報告13P

町長行政報告14~15P

ここが聞きたい.....16~17P



長者花しょうぶ祭

高知県仁淀川町議会

TEL 0889 (35) 0111 / FAX (35) 0571 / 発行人: 議長 若藤敏久 / 編集: 議会だより特別委員会 / 印刷: 資佐川印刷所

一般質問

6月定例会は8日・9日に開催され、専決処分の報告7件、条例関係2件、補正予算2件、工事請負契約3件を原案通り可決。

一般質問では、8人が登壇した。

あなたにかわって

聞きました



地震に耐えられるか

答 十分な安全を確保

問

橋本眞一

3月11日の東日本大地震で被災されました多くの方に、ご冥福と一日も早い復興をお祈りいたします。

巨大地震、大津波、原子力発電所の被害と大災害で、防災対策の見直しが求められている。

将来、起きるといわれている南海、東南海地震、本町は津波の心配はないが、山の崩壊、自然ダム、山津波が心配されるが、大渡ダムは地震に耐えられるか。
伊方発電所が被害を受けた時、本町に影響はないか。

答

町長

大渡ダムは、河川法に基づき地震に対し、十分な安全を確保、設計、施工、管理がされ、決壊はないと聞いている。

ダムサイドの安全性は、地震による地滑りは砂地盤で起こり、高瀬地区のような礫質土の地盤では起こりづらく、地滑り対策設計に、地震力は考慮されていない。

伊方発電所耐震安全性評価では、敷地前面か海域断層群の地震、横ずれ断層による揺れや津波が心配で、南海、東南海地震の同時発生を想定、影響は小さい事を確認しているが、発電所より本町まで直線で約80km、放射能の影響が出ないと断言はできない。

問

橋本

山津波、ダムの決壊、放射性物質の飛来など、災害の時、住民を安全なところに避難させる事が大事である。

最悪を想定した避難訓練、避難場所の見直しが必要ではないか。

答

町長

想定外の災害も考え、県の指導も受け、防災対策の見直しを計って行く。



北浦橋 (池川)

北浦橋に歩道を

答 約1億2千万円が必要

問
橋本

439号と494号の連絡橋は3ヶ所で中心部にある北浦橋は4mと狭く交通量も多く、歩行者は大変危険を感じ、通行しているが、歩道ができないか。地震などで、3橋が壊れたら、土居地区は孤立する。予算的にも厳しいと思うが、積極的な対応を。また両国道の、本格的な取り合わせは。

答
町長

架設後40年余り経過、既設の橋に歩道部を拡幅することは、橋の耐力や耐用年数を考慮すると、避けることが望ましい。新たな側道橋架設が必要で、設置には概算で1億2千万円位必要で、すぐにといいことは難しい。両国道の取り合わせも、土木事務所に要望している。

コラム



私の町と友達

私は生まれてからずっと、ここ、仁淀川町の豊かな自然と、たくさんの方達

ういえば、高校生になったら、仁淀川町やみんなとも、お別れになるかもしれないんだなあ。」と感じることが多くなりました。

今までずっと育ってきたここを、もし離れることになったら、とてもさみしいです。でも、残りの時間を友達と楽しくすごして、いい思い出をたくさん作りたいです。

に育まれて成長してきました。そして今、中学3年生の受験の年をむかえて、「そ

仁中 西森 由希子



大渡ダム



放流中の大渡ダム